

H22.4.27 いこいの村岩手
平成22年度 八幡平市商工会

女性部 通常総会



平成二十二年八幡平市商工会女性部通常総会は、四月二十七日、いこいの村岩手を会場とし、本人出席二十七人、委任状出席五十三人の合計八十人のもと開催されました。

来賓に、八幡平市長田村正彦様、八幡平市商工会長高橋富一様、八幡平市産業部商工観光課課長補佐田村昌治様のご臨席をいただきました。

晴山伴子さんが議長に選出され、議案第一号平成二十一年度事業報告、収支決算書及び貸借対照表、議案第二号平成二十二年会費、議案第三号平成二十二年事業計画及び収支予算案の議案は原案通り承認決定されました。



女性部活動への部員皆様の積極的な参加や商工会女性部のネットワークを利用し、有意義に、元気に頑張っています。 (羽沢厚子)

総会終了後の懇親会では、おいしい御馳走をいただきながら、会員同士の話も弾み、和やかな雰囲気の中、西根地区の立花挺子さん他数名の皆さんによるフラダンスが披露されました。立花さんに指導をいただき、会場の皆さんとフラダンスを踊りました。その後、カラオケも始まり、とても楽しい懇親会となりました。



立花挺子さん

部長あいさつ

八幡平市商工会女性部長

遠藤 一子

女性部の皆さん、六月に行った寄せ植えのお花はお店の前できれいに咲きましたか？私は花に癒されています。「来年もぜひ企画してください。楽しみにしています」と声をかけていただき、大変嬉しく思いました。良い研修、楽しく参加できる行事など、皆様に喜んでいただける事業が一つでもあるようにと常日頃考えております。日々の生活の中で潤い、感動できるものとの出会いや少しの変化、刺激があれば、自分磨きに繋がっていくように思います。

昨年は商工会女性部全国大会がありました。今年は商工会法施行五十周年記念式典が十月にマリオスで行われます。皆様のご参加をお待ちしております。

商工会女性部の在り方など皆様のご意見を伺えたらと思っておりますので、今後とも女性部活動にご協力をお願いいたします。

今後の行事予定

◎地元学講座(松尾地区)

九月八日(水)

今年度は松尾地区になります。地元を再発見しましょう！

◎八幡平山賊まつり

十月九日(土)～十一日(月)

さくら公園イベント広場

皆さんの参加ご協力よろしくお願いたします。

◎商工会法施行五十周年記念式典及び岩手県大会

十月二十六日(火)

盛岡市民文化ホール

女性部員募集

女性部では、部員を募集しております。

加入資格は、商工会員(法人)にあつてはその役員もしくは、その配偶者又は商工会員の親族で、かつ、その会員の営む事業に従事する女子です。加入申込みは、事務局または女性部役員まで。働く女性の皆さんと楽しく活動しましょう！

No.9
2010.8

発行 八幡平市商工会女性部
八幡平市大更35-63-85
Tel 0195-76-2040
Fax 0195-76-2145

ぶらっとと

H22.5.26
荒屋新町商店街

一日体験工房

五月二十六日……。お天気は雨模様。ぶらっとと一日体験工房を研修

しました。勝田屋さん六名、ふうせつ花さん五名

仙台菓子店さん二名で体験させていただきました。

二名の方から感想を頂いていますのでご紹介いたします。



仙台菓子店さん

がん月作りに参加して

私は、仙台菓子店さんで行われている、ヨモギのがん月作りに参加した。店の奥のきれいに整理整頓された工房に案内された。温厚そうな職人気質のしっかりしたご主人様である。材料等は揃えていただき、私達は混ぜるだけの段取りをして下さっており、すぐ取りかかることができ、スピーディーに進む。マフィン型に流し込み、蒸し器に入れたがん月はバーナーの轟音と蒸気の凄



あんこ入りのがん月、おいしくできました。

さに見とれて待つこと十五分余り。あつという間に出来た。試食すると、ホリコームたっぷりのもちもち感。懐かしいよもぎの香りに満足一杯だ。

すべ実行しなくてはと思った次の日、普段は棚の奥で眠っている計量器で分量を量り、先生に教わった手順で蒸しあげた。できた！とてもとても自分で作ったものとは思えない出来栄なのだ。分量を正確にするとこんなにいいものが出ることに感激。二回、三回と夢中になつて作った。女性部の企画に参加できたお陰で他の体験にも挑戦したいと意欲が湧いてきた。車の往復ではすっかりお世話になったトクさん。女性部のM様本当にありがとうございました。(竹本ヤス)

勝田屋さん

三五八と甘酒作りに挑戦

ぶらっとと一日体験工房の勝田屋さんには、六名の参加で行われました。初めに勝又紀子さんより、麹は私達の食生活の伝統的な味の原点で、漬物に使いますと腐敗を防ぎ、保存性も高め、美白や肌への潤い効果もあります。又、毎日味噌汁を飲んでいる人には、ガンの発生率が少ないなどと興味深いお話がありました。

の漬け物と塩辛等の試食もあり、美味しくて皆で完食。甘酒も思わずお代りしてしまいました。お話の中に麹は総合栄養ドリンクですとの説明もありましたので、自分の作れる栄養補助食品として時々作ろうと思ひ、帰宅後早速甘酒作りに挑戦。これまで何度か試みましたが、今回初めて満足できる甘酒が完成し、私は冷凍にして少しずついただいています。参加当日は朝から冷たい雨も降り、とても寒い日でしたが、心温まる一日を過ごすことができました。(朽木房子)

ふうせつ花さん

豆腐うどんとよせ豆腐作り

お豆腐と湯波のふうせつ花さんで部員五名が体験工房に参加しました。工房では豆腐うどんの材料や分量、作業工程の説明の後、小麦粉に豆乳と食塩水を混ぜ合わせ、生地は拳でこねました。

そしてビニール袋に入れて足で踏み、しぼりぬかせて置きました。その合間によせ豆腐作りに挑戦！一万リを入れた器に温めた豆乳を混ぜる

様に流し込んで置きます。うどんは太めの麺棒を使い生地を長方形に薄く伸ばして、ただんで切つて出来上がりです。初めてのうどん



ん作りは生地を伸ばす事も太さを揃えて切る事も難しく、出来上がったうどんは太かったり細かったり……。みんなによせ豆腐と湯波の試食を楽しみました。とってもまるやかで

甘く、豆のいい香りがしました。ふうせつ花さんでは担当の方から丁寧に指導頂き何とか仕上げることができ、自分の世界がちよっぴり広がった様な感じがしました。(石田トシエ)

勝又さんの指導を受けながら参加者で三五八と甘酒作りに挑戦しました。三五八は帰りのお土産に頂き、熟成を待っております。工房で熟成された三五八を使い、山菜や野菜



リーダー研修会

H22.6.9~10
陸前高田市
キャピタルホテル1000

主張発表内容紹介

六月九日・十日、平成三十二年度第回商工会女性部リーダー研修会が陸前高田市キャピタルホテル1000で行われました。併せて行われた平成三十二年度商工会女性部主張発表者手桌大会には、県央地区代表として、八幡平市商工会女性部副部長の高橋孝子さんが出場されました。十分間にも及ぶ、すばらしい発表の部を皆さんにも紹介いたします。



大してきました。購買者は若手桌全体へ、又若手桌外へと広がっています。
実は、この体験工房を行っている安代地区荒屋新町は、古くは花輪転山や林業の町として、最近では安比スキー場の物販の供給で栄えた町ですが、現在はスキー場の入込減や人口の減少で商店街が衰退化してきているのです。でも、自分の工房で製造して販売する商店が現在でも多く残っていることがこの体験事業が始まりました。

商店街にこの体験工房のおみやげの割引クーポンを利用してお客様が、他の商店や温泉に立ち寄り下さる利点があります。商店街そのものが、今までのお客様以外にも幅広い範囲のお客様を得ています。商店街が活性化していきます。

昨年からは、それまで十年來商店街と女性部で取り組んでいた、ハンギングバスケットを見に来ていただく催しと体験工房の合同企画「あし花HANAFESTA」を開催しています。又、この体験工房は観光協会と旅行業者の方が作成した旅行商品にも組み込まれ、八幡平市の観光の振興にも役立っています。八幡平市は、若手山や八幡堂という国立公園を有する大自然の宝庫ですが、この体験工房を観光メニューに取り入れることによってまた違った魅力をアピールすることができそうです。

この体験工房そのものは、試食会もありません。体験料が収益になるわけではありません。が、何よりの自分の商品の宣伝になると思います。作り手の顔が強調されますので、購買者にとっても安心な安全な品物だということをお客様も感じて下さると思います。この体験工房の日はお店の売り上げも増えそうです。取引先も拡



県代表として発表を行う、八幡平市商工会女性部副部長の高橋孝子さん

皆さんがのりこり体験工房を知っています。これは月に二回九つの工房それぞれが物作りを体験するもので、平成二十年からは始まりました。まずはその中の、勝田屋さんの体験の様子を見てください。

勝田屋さんは大正十三年から続く味噌麹のお店です。こころは漬物物の素となる三五八と甘酒を作ります。

まず初めに米を蒸かしますが、蒸かし上がる間に、奥さんで栄養士の勝又さんが麹の話をして下さいます。麹の美味しい理由から、麹は美白作用がある、予防効果もつねに高いことなど、勝又さんならではのお話です。その後蒸かし上がった米と麹を使って三五八と甘酒作りをし、次は勝又さんの自宅に場所を移して

花いっぱい運動

H22.6.14
サラダファーム



かなが決めかねながらも、女性部の皆さんと色々な話が出来てとても楽しいひと時を過ごしました。

六月十四日、商工会の日記念事業として青年部と共催で花いっぱい運動をサラダファームで行いました。
私は、昨年に続き今年も花いっぱい運動に参加させていただきました。どれも可愛い花で目移りしながらな

七月の初旬に荒屋新町の親戚を訪ねた時、通りに飾られたハンギングバスケットのなんと美しい事！花々が、ようこそ荒屋新町へ」と謳っている様でとても嬉しい気持ちになりました。花の持つ力は凄いものだ改めて感じました。
来年は店に飾る花をもう少し増やしたいと今から楽しみです。(宮野志乃)

ハンギングバスケット講習会

H22.6.7~8
荒屋公民館前

六月七日・八日の二日間に渡り、荒屋新町公民館前で商工会女性部・地域のボランティア

グバスケットを百十個作成しました。

の皆さん約七十人の協力をいただき、ハンギン

今年でハンギングバスケットも十年目を迎えました。予算の少ない中、十種類、二十三株の花数になりましたが、見事な出来栄となり、道行く人達に誇らしげに咲いています。



これから九月末まで地域の方々にお手伝いをして頂きながら商店街に活気が出る一つのステップになればと思っています。(勝又紀子)

ちょっと気になるお店

四季館 彩冬



ランチメニュー
「霜降り前沢牛のハンバーグステーキランチ」

(じゃらん温泉ガイド等)を通して利用されており、マニュアルはなく、お客様の声を聞きながら要望に添うよう心がけ、その都度改善しながら取り組んでいるとの事でした。そして更には、こだわりの食材を使った料理の提供。

私達はランチメニューである前沢牛入りのハンバーグを食べて来ましたが、ふつふつと柔らかく、とても美味。その他のメニューもありましたので、皆様も是非一度足を運んでみてはいかがでしょうか？まずはインターネットで「彩冬」を検索してみてください。

(伊藤規子)

安代地区赤坂田にある「四季館彩冬」を訪れ女将さんから色々とお話を聞き、館内を視察して参りました。昭和六十一年から民宿としてスタートし、今ではリニューアルしながら一般のお客様を対象に受け入れていくそうです。



お客様に喜んでもらえることが仕事への原動力と語る女将の齊藤良子さん

焼走のマラソン全国大会



H22
7.25(日)

詰めをして、完走した人にキユウリを振舞いましたが、何人もの方々

に「キユウリがおいしくて、また来たよ」と言っていたとき、とても嬉しく思い、また来年もお手伝いをしたいと思いました。

七月二十五日、心配した天気もどうやら落ち着き、霧の中でのスタートです。参加選手は千七百九十八人となり、年々増えている様子で、広島県から来た方もいたそうです。年齢は一歳から八十三歳と幅広い層の方々に、みんな汗をかいて気持ちよさそうでした。

私たち女性部は、おにぎり等の袋

という話を聞いて感心しました

(廣嶋真弓)

みなさんも一度参加してみたいかがですか？大変ですが、走った人やボランティアスタッフの人たちから元気をもらって若返りますよ！



知恵袋

黒いものは免疫力がついて体に良いといわれます。そこで今回は、万能薬、黒糖梅酢の作り方をお教えます。

●黒糖梅酢

材料(作りやすい分量)

- ・青梅(小梅) 500g
- ・黒糖 300g
- ・黒酢 800ml



- ①青梅はヘタをとり、水にしばらくさらしてから水気をしっかり拭き取る。
- ②煮沸した清潔なビンに①と黒糖を交互に入れ、黒酢を注ぐ。
- ③約半月漬け込み、黒糖がすべて溶けたら梅を取り除く。

※水やお湯、炭酸で割ってお飲み下さい。
もっと手軽にお試しできる、梅を使ったお茶をも一つ紹介します。
おなかに風邪が入りそうな予感がする時は『梅番茶』がおすすめです。

●梅番茶

梅干し一個を湯のみに入れ、熱い番茶を注ぐ。お好みでお醤油をたらしても良いですよ。これで、胃腸を整え、今年の冬は風邪知らず！(羽沢厚子)

編集後記

毎日蒸し暑い日が続いておりますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

会報きらめきも、皆様方の投稿により色々な情報を発信させて頂いております。

今後会報委員一同、皆様に楽しんで頂ける紙面作りをさせていただきますように頑張りますので宜しくお願い致します。

(根守お清)